

3月のえんだより

社会福祉法人柏翔会
認定こども園ミライズにじ

春めいた風にほっとしたり、寒さにふるえたり、なかなか天候が定まらないこの頃です。そんな中でも園のシンボルの八重桜の木の芽が膨らみ始め、春の訪れを感じています。

早いもので、今年度最後の月を迎えます。進学することにちょっぴり不安な気持ちと期待で胸をはずませている5歳児をはじめ、進級児の子ども達も『ひとつ大きくなる』のを楽しみにしています。1年の締めくくりの日々を最後まで楽しく過ごしたいと思います。



1 (金)	5歳児英語あそび 1歳児バス園外保育 (こうがやま児童館)	16(土)	土曜保育
2 (土)	土曜保育	17(日)	
3 (日)		18(月)	
4 (月)	ひなまつり会	19(火)	卒園証書授与式 希望保育
5 (火)	5歳児登校練習・体験入学 2歳児バス園外保育 (丹波竜の里公園) 予備日11日 <u>2歳児お弁当日</u> 1歳児リトミック	20(水)	祝日：春分の日
6 (水)	5歳児バス園外保育 (へそ公園) 予備日13日 <u>5歳児お弁当日</u>	21(木)	
7 (木)	お別れ会	22(金)	修了式
8 (金)	4歳児バス園外保育 (へそ公園) 予備日12日 <u>0・1・4歳児お弁当日</u> 0・1歳児布団持ち帰り	23(土)	土曜保育
9 (土)	土曜保育	24(日)	
10(日)		25(月)	1号認定春休み
11(月)	避難訓練	26(火)	
12(火)	3歳児身体測定	27(水)	
13(水)	3歳児バス園外保育 (みらいえ) 西脇市 予備日15日 <u>3歳児お弁当日</u> 4・5歳児身体測定	28(木)	全園児布団持ち帰り
14(木)	0・1・2歳児身体測定	29(金)	希望保育
15(金)	0歳児バス園外保育 (こうがやま児童館) 2歳児布団持ち帰り 誕生会	30(土)	土曜保育
		31(日)	

※子育て支援室・・・月、火、木曜日 9:30~11:00

今月の行事についてお知らせします。

登校練習・体験入学（5歳児）

5日（火）第3回目の登校練習です。小学校の登校班に分かれ集団登校を行います。登校に際しては保護者同伴をお願いします。

今回は、登校練習後1年生と交流を行います。内容は、体験入学です。1年生が楽しい体験入学を計画してくれていることと思います。どんなことをするのか楽しみです。



ばら組さん、さくら組さんに『今までありがとう!!』の気持ちを込めて『お別れ会』をする予定です。みんなで楽しむためにどうしたらいいのか、4歳児が中心になって、計画中です。5歳児が喜んでくれる楽しい会になりますように……

卒園証書授与式（5歳児）

先日配布した案内のとおり19日（火）に行ないます。2クラス合同で行い、成長を喜び、お祝いの気持ちを込めて温かい式にしたいと思っています。



修了式 （0歳児～4歳児）

22日（金）に修了式を行います。各クラスの保育者たちが作ったオリジナルの修了書を手渡します。

3・4歳児の1号認定児は、25日から春休みになります。

希望保育日

19日（火）、29日（金）は、希望保育日です。卒園証書授与式・年度末整理及び次年度準備のためご協力をお願いします。

この期間は、バスの送迎はありません。

～4月の予定～

- 4日 入園式準備 希望保育日
- 5日 入園式 希望保育日
- 8日 始業式



【4月4日・5日 希望保育日】

入園式準備・入園式のためご協力をお願いします。この期間は、バスの送迎はありません。

※4月9日は新1年生入学式です。

（柏原地域小学校）

お弁当日が異なります。

3月は、年代によってお弁当日が異なります。予定表を確認していただき、準備をよろしくをお願いします。

いよいよ進級・卒園です！

4月は進級・就学の季節です。新しい友だちが増えることや、クラスや担任が変わることなど新しい生活が始まることは、子ども達にとって大きな環境の変化です。

新しい世界に踏み出すことは、楽しみで“あんなこともしたい”“こんなこともできるかな”とドキドキ・わくわく期待に満ち溢れていることと思います。その一方で、初めて経験することや、未知の世界への不安もいっぱいあることでしょう。

「もうすぐ1ねんせいになるんだから」「もうすぐ〇〇組さんでしょう」「これができないと〇〇組さんになれないよ」などという言葉をついつい掛けてしまいたくありませんか？ついでにしまいがちなこの言葉は、子どもにとって不安がより一層広がってしまいます。

子ども達が不安に感じているな……と思われたときは、ゆっくり話を聞いたり、一緒に散歩したり、抱きしめたりして、一緒にいる時間を作って、スキンシップをとったりすることが大切だと思います。新しい世界（生活）に、一歩踏み出すことへの不安を受け止め、子どもの心に寄り添い成長の手助けになるよう心掛けたいです。

